

施策評価シート（令和4年度実績）

施策名 10 高齢者がいきいき暮らせる地域をつくる

施策コード

020010

1. 施策の体系と担当課		
第5次総合計画	将来像	2 誰もが地域で健やかに ともに支え合うまち
主管課	健康福祉部 高齢介護課	
関係課	健康福祉部 市民福祉センター、健康福祉部 やすらぎ老人福祉センター	

2. 施策の目標	
10年後の目標	
本市の地域特性に合った地域包括ケアシステムが構築され、高齢になっても、介護が必要になっても、生きがいをもち、住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちになっています。	
10年後の目標に向かっての主な取組み	
市の取組み	
○貝塚市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、地域の実情に即した認知症施策の推進、医療と介護の連携の強化、地域包括支援センターの機能強化、介護サービスの基盤整備など計画に沿った事業を展開し、地域包括ケアシステムを確立します。 ○高齢者の尊厳を守り、その人らしく地域で安心して生活できるよう権利擁護を推進します。 ○住民主体・協働を理念として、すべての高齢者が自ら身近な場所で継続的に健康づくりや介護予防、生きがいをづくりに取り組むことができるよう支援します。 ○介護保険事業の運営にあたっては、利用者の状態に合わせた適切な介護認定、給付を維持します。 ○地域密着型サービス等介護サービスの基盤整備を計画的に進めます。	
市民・団体・事業所等の取組み	
○認知症を正しく理解し、高齢者の尊厳を守ります。 ○高齢期の健康づくり、介護予防に積極的に取り組みます。 ○社会福祉協議会は地域ボランティアの育成とともに小地域ネットワーク活動を推進し、地域での生きがいをづくりに主体的に取り組みます。 ○医療・介護関係者は市と連携し、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の整備を図ります。 ○シルバー人材センターは高齢者の多様なニーズに対応した就業機会を確保し、提供します。 ○介護保険事業者は相互の連携強化と緊密な情報共有に取り組めます。	

3. 施策を取り巻く状況	
社会環境や法令等の変化	
高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らすためには、介護保険サービスだけでは対応できないことが予想される。介護予防・日常生活支援総合事業など、高齢者を社会全体で支える仕組みづくりである地域包括ケアシステムを構築する必要がある。	
新たな市民ニーズ	
住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会環境が求められている。	

4. 施策にかかるコスト								
			単位	R3予算	R3決算	R4予算	R4決算	R5予算
コストの内訳	投入人員	正職員数	人		19.01		20.01	
		会計年度任用職員数			5.21		4.59	
	人件費	直接人件費	千円		120,041		130,765	
		間接人件費			24,709		21,882	
	直接事業費	9,882,678		9,349,631	10,109,518	9,707,686	10,204,710	
	間接事業費			355		553		
フルコスト		9,494,736		9,860,886				
財源内訳	使用料及び手数料		千円	150	145	149	198	149
	国庫支出金			1,858,380	1,807,772	1,892,924	1,845,794	1,830,983
	府支出金			1,039,277	1,019,109	1,054,786	1,002,571	1,038,898
	市債							
	その他			4,142,847	4,013,148	4,236,195	4,113,031	4,266,718
	一般財源1（＝フルコスト －特定財源）				2,654,562		2,899,292	
	一般財源2（＝直接事業費 －特定財源）			2,842,024	2,509,457	2,925,464	2,746,092	3,067,962
備考								

5. 施策の成果指標							
成果指標1		要介護認定を受けていない高齢者の割合					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
%	令和3年度	80	増加	75.6	76.5	75.6	75.2
成果指標2		要介護状態となるリスクの高い高齢者割合					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
%	令和4年度	25	減少		22.7	22	22
成果指標3							
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向				

6. 施策を構成する事務事業ごとの評価結果（令和4年度実績）										
事務事業名	最重要指標			事業費				方向性		所見
				人件費						
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度（見込）			
老人センター運営事業 （福祉セ）	老人センター延べ利用者数（クラブ関係及び設備利用者）			793	770	584	812	成果	簡易評価	
	R4実績	31,056	人							
	最終目標値に対する達成率		77.6%	858	742	3,481	0	資源配分		
老人福祉法措置事業 （高齢）				11,690	11,876	11,482	16,471	成果	評価対象外	
	R4実績									
	最終目標値に対する達成率			1,656	1,833	2,980	0	資源配分		
長寿を祝う事業 （高齢）	長寿を祝う事業における対象者数			5,864	6,820	6,342	8,053	成果	B：現状維持	高齢化の進展等社会情勢の変化も踏まえ、高齢者への敬愛・祝福の方策を検討する必要がある。
	R4実績	812	人							
	最終目標値に対する達成率		90.9%	4,073	3,673	4,363	0	資源配分	C：縮小や統合を検討	
老人医療助成事業 （高齢）				26,683	3,858	15	23	成果	評価対象外	
	R4実績									
	最終目標値に対する達成率			5,647	1,913	1,442	0	資源配分		
後期高齢者医療制度事業 （保険）				2,196,120	2,181,606	2,314,452	2,464,194	成果	評価対象外	
	R4実績									
	最終目標値に対する達成率			20,453	21,932	21,060	0	資源配分		
介護保険資格・賦課徴収事業 （高齢）				8,222	8,260	7,859	9,919	成果	評価対象外	
	R4実績									
	最終目標値に対する達成率			18,759	17,519	15,832	0	資源配分		
介護保険給付事業 （高齢）				6,746,339	6,841,673	7,066,129	7,310,693	成果	評価対象外	
	R4実績									
	最終目標値に対する達成率			15,962	18,202	14,000	0	資源配分		
要介護・要支援認定事業 （高齢）				40,059	39,311	43,936	75,775	成果	評価対象外	
	R4実績									
	最終目標値に対する達成率			28,067	28,819	27,600	0	資源配分		
包括的支援事業 （高齢）	総合相談件数			63,511	63,657	63,494	64,015	成果	簡易評価	
	R4実績	4,734	件							
	最終目標値に対する達成率		112.7%	7,083	11,495	14,362	0	資源配分		

高齢者日常生活支援事業 (高齢)	認知症サポーター養成講座参加者数			42,366	40,930	40,290	50,763	成果	A：向上を図る	認知症の有無に関わらず、住み慣れた地域で希望と尊厳を持って共に暮らし続けることができる地域共生社会の実現をめざす。
	R4実績	338	人	8,532	5,034	5,704	0	資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率		37.5%							
介護保険事業計画等策定事業 (高齢)	アンケート（日常生活圏域ニーズ調査）送付件数			2,304	0	0	0	成果	簡易評価	
	R4実績	5,500	件	7,245	8,417	6,644	0	資源配分		
	最終目標値に対する達成率		-							
高齢者が在宅支援事業 (高齢)	緊急通報装置設置台数			1,283	1,373	1,964	5,279	成果	B：現状維持	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、また、介護者の負担軽減が図られるよう事業を推進する。
	R4実績	111	台	7,583	2,312	2,887	0	資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率		-							
団体支援事業 (高齢)	老人クラブ会員数			17,924	18,247	17,799	18,628	成果	簡易評価	
	R4実績	4,258	人	4,190	4,367	6,368	0	資源配分		
	最終目標値に対する達成率		80.3%							
介護予防・日常生活支援総合事業 (高齢)	介護予防教室参加者数			122,878	129,741	131,705	178,218	成果	簡易評価	
	R4実績	1,341	人	9,437	6,956	8,661	0	資源配分		
	最終目標値に対する達成率		74.5%							
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 (高齢)	健康状態不明者訪問・連絡件数			0	0	0	0	成果	簡易評価	
	R4実績	123	件	0	0	4,197	0	資源配分		
	最終目標値に対する達成率		-							
社会参加促進事業 (やす)	来館者数			1,346	1,509	1,635	1,867	成果	A：向上を図る	高齢者に、生きがいを持って健康で明るい生活を営んでいただくため、各種事業を展開し、社会参加を促進する。
	R4実績	8,823	人	13,199	11,536	13,066	0	資源配分	B：現状維持	
	最終目標値に対する達成率		88.2%							

7. 施策の事後評価	
施策指標の分析（達成状況）	要介護認定を受けていない高齢者の割合は、後期高齢者の要介護認定者の割合が大きかったため、目標を達成出来なかった。
構成事務事業に課題はないか	妥当である。
実施主体（国・府や地域・事業所などの役割分担）に課題はないか	妥当である。

8. 今後の方向性	
担当部長の所見	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の実情に応じた包括的な支援・サービスの提供体制（地域包括ケアシステム）のさらなる深化・推進をめざす。
担当副市長の意見	国の動向を踏まえ、貝塚市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定し、「高齢になっても、介護が必要になっても安心して暮らせるまち」をめざして、地域共生社会実現のための地域包括ケアシステムの深化・推進を図る。